



Platform  
for Sustainable Cocoa  
in Developing Countries

# 開発途上国における サステイナブル・カカオ・プラットフォーム 2023 年次レポート



2024年4月17日



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

**Deloitte.**  
デロイトトーマツ

# 開発途上国におけるサステナブル・カカオ・プラットフォームの概要および本年次レポートの位置づけ

設立 2020年1月

事務局 独立行政法人国際協力機構(JICA)

会員数 企業/団体会員 62、個人会員 133 (2024年3月時点)



目的 開発途上国における**社会的・経済的・環境的に持続可能なカカオ産業の実現**をめざす関係者間の協働を促進することを通じて、その実現を図る上での課題の解決を推進する。

- 活動
- (1) 会員間の情報・経験の共有
  - (2) 会員間の協働の促進
  - (3) 国内外に対する発信 等

## プラットフォームが取り組む主な課題

### 社会的な課題

- ✓ 児童労働



### 環境的な課題

- ✓ 森林破壊・環境破壊
- ✓ 生物多様性の損失

### 経済的な課題

- ✓ 農家からの買取価格の低さ
- ✓ 農家の不十分な所得

## 本レポートの位置づけ

開発途上国におけるサステナブル・カカオ・プラットフォームの1年間の活動を報告します。また、個々のプラットフォーム会員企業／団体による持続可能なカカオ産業の実現に向けた取組の一部を紹介します。

# 【2023年度】プラットフォームの取り組み



## 情報発信



### サステイナブル・カカオ・ニュース配信（毎月1回）

会員の方向けにサステイナブル・カカオ、児童労働、責任ある企業行動等に関する様々な最新情報や、関連するイベントのご案内等を目的としたメールマガジンを配信。



### サステイナブル・カカオ・プラットフォームの紹介動画作成

吉本興業のお笑い芸人チョコレートプラネットとの共演で、カカオ産業における課題や本プラットフォーム及び会員の取り組み紹介を行う動画を作成し、公開。

<https://www.youtube.com/watch?v=B5xXiCl4Gfo>



### 教育機関向け講座

中学校や大学、一般向けにカカオ産業が抱える課題、日本のカカオ産業関係者が協働し合うためのプラットフォームでの活動に関して講義を実施



## 分科会活動



### 児童労働分科会

2022年に策定した「児童労働撤廃に向けたセクター別アクション」に基づき、賛同組織に対して、取り組み状況に関する調査を実施、年次レポートを作成。

[https://www.jica.go.jp/activities/issues/governance/platform/\\_icsFiles/fieldfile/2024/01/31/report\\_2022\\_2023.pdf](https://www.jica.go.jp/activities/issues/governance/platform/_icsFiles/fieldfile/2024/01/31/report_2022_2023.pdf)



### スリランカカカオ分科会

分科会メンバーにより、スリランカにおけるカカオ産業の実態について調査レポートを作成し、情報交換を実施。



## スタディツアー（生産地視察）



### ガーナスタディツアー

カカオの主要生産国であるガーナにおいて、約1週間に渡るスタディツアーを開催。カカオ農園や製造工場、倉庫、市場などを見学し、カカオ豆のサプライチェーンを辿りながら、現地政府、JICAを含む開発パートナー、企業やNGOによるサステナビリティ実現に向けた取り組みについて説明を受け、意見交換を実施。

<https://www.jica.go.jp/activities/issues/governance/platform/news/2023/20240329.html>

# 【2023年度】プラットフォームの取り組み



## 勉強会・イベント開催



### カカオ農家の所得向上に関する勉強会（6月）

カカオ産業の所得に関する構造的な課題や、人権尊重・環境保全のための生産コストを考慮した適切な原料価格の設定（リビングインカム）に関する勉強会を開催

－ 登壇者：立花商店(株) 生田 渉、JICA 経済開発部 大嶋 健介

<https://www.jica.go.jp/activities/issues/governance/platform/news/2023/20230719.html>



### 児童労働に関するセミナー（7月）

今年度よりJICAと連携協定を締結したILOより、国際機関×民間企業 連携事例として、サプライチェーンにおける児童労働の撤廃に向けた「ACCEL（アクセル）アフリカプロジェクト」の取り組み内容を紹介

－ 登壇者：ILO 駐日代表 高崎 真一、アフリカ地域総局 小笠原 稔

[https://www.jica.go.jp/activities/issues/governance/platform/news/2023/1516353\\_47804.html](https://www.jica.go.jp/activities/issues/governance/platform/news/2023/1516353_47804.html)



### 森林保全に関する勉強会（11月）

カカオ産業における森林破壊の実態とWWFジャパンによる活動内容の紹介、2023年6月にEUで発効されたEUDR（森林破壊及び劣化に関する特定コモディティ及び製品のEU市場における取引とEUからの輸出に関する規制）に関する内容の説明を実施

－ 登壇者：世界自然保護基金(WWF) 森林グループ長 相馬 真紀子

[https://www.jica.go.jp/activities/issues/governance/platform/news/2023/1525216\\_47804.html](https://www.jica.go.jp/activities/issues/governance/platform/news/2023/1525216_47804.html)



### バレンタイン催事における展示・イベント（2月）

阪急うめだ本店におけるバレンタインイベント「St. Valentine's day CHOCOLATE EXPO 2024」にて、サステナブルなチョコレートの製造工程における課題と取り組みを紹介するブース展示と、「サステナブル・カカオ」をテーマとしたライブペインティングを実施し、消費者への啓発活動を実施

[https://www.jica.go.jp/activities/issues/governance/platform/news/2023/1531597\\_47804.html](https://www.jica.go.jp/activities/issues/governance/platform/news/2023/1531597_47804.html)

# 会員一覧

企業/団体会員：62

個人会員：133

(2024/3/31時点)

- 株式会社UPDATER
- 特定非営利活動法人AMDA社会開発機構
- イシヤマユウエン合同会社 (P.7)
- 伊藤忠食糧株式会社
- UMEYA BRAINERY株式会社
- 特定非営利活動法人ACE (P.7)
- 江崎グリコ株式会社
- 欧州三井物産株式会社
- 株式会社オウルズコンサルティンググループ (P.8)
- 株式会社OCA JAPAN
- 株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル
- Cacao Shares
- 特定非営利活動法人クルミン・ジャポン
- 公益財団法人国際緑化推進センター (P.8)
- 国分グループ本社株式会社 (P.9)
- 株式会社コータロー (P.9)
- 株式会社コンフィテラ (P.10)
- 一般社団法人持続可能なサプライチェーン研究所 (P.10)
- 独立行政法人国際協力機構 (P.11)
- 株式会社シンメイ (P.11)
- 株式会社セブン&アイ・ホールディングス (P.12)
- 一般社団法人ソリダリダード・ジャパン (P.12)
- 国際機関太平洋諸島センター
- 株式会社立花商店 (P.13)
- 公益財団法人 地球環境戦略研究機関
- チョコレートデザイン株式会社 (P.13)
- Dari K株式会社
- デロイト トーマツ コンサルティング合同会社 (P.14)
- 株式会社ナチュラルコーヒー
- 日新化工株式会社
- 一般財団法人日本国際協力システム
- 日本生活協同組合連合会
- 日本大学 国際関係学部 鈴木ゼミナール (P.14)
- 日本チョコレート工業協同組合
- 日本チョコレート・ココア協会 (P.15)
- 一般社団法人日本フェアトレード委員会
- 株式会社博報堂
- 特定非営利活動法人パシフィックガーデン
- バリーカレボー・ジャパン株式会社 (P.15)
- 特定非営利活動法人パルシック
- 株式会社パートナーズ・ジャパンYAMATE (P.16)
- Bwell
- ビジネスと人権ロイヤーズネットワーク
- BINON CACAO JSC
- 特定非営利活動法人フェアトレード・ラベル・ジャパン (P.16)
- 株式会社フェリシモ
- 不二製油グループ本社株式会社 (P.17)
- Preferred by Nature
- 明治ホールディングス株式会社 (P.17)
- 森永製菓株式会社 (P.18)
- 有楽製菓株式会社 (P.18)
- NPO法人雪浦あんばんね
- 株式会社ラーベン・アンド・ニールセン (P.19)
- 株式会社リロセクセル
- レインフォレスト・アライアンス (P.19)
- ロッツ株式会社 (P.20)
- 株式会社ロツテ (P.20)
- ロメロトレード株式会社
- ONE-Table合同会社

※一部の会員は、企業/団体名称非公表



Platform  
for Sustainable Cocoa  
in Developing Countries

# プラットフォーム会員企業／団体による 持続可能なカカオ産業の実現に向けた取組



## 地域資源を活用してカカオの可能性に挑戦！

企業概要	弊社は、岡山県にてカカオの専門店「石挽カカオissai（イッサイ）」を運営しています。地域資源である白色花崗岩で作られたカカオ豆専用の石臼「chocolat・mill」を使用してチョコレートを製造販売しています。
取組概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ソロモン諸島の農家支援を行うNPO法人パシフィックガーデンを通して、ソロモン諸島産カカオの普及を行っています。</li> <li>■ ベネズエラの農園支援を行う「カカオシェアーズ」と共に農園支援協力を行っています。</li> </ul>
Webサイト	<a href="https://ishiyamayuen.jp/">イシヤマユウエン合同会社 (https://ishiyamayuen.jp/)</a>

## 特定非営利活動法人ACE



### 企業や消費者、政府を巻き込み、公平でサステナブルなカカオの生産・消費を築くことによるカカオ生産における児童労働問題の解決をめざす

- **カカオ生産地の子どもと農家の支援「スマイル・ガーナプロジェクト」**  
カカオ生産地において児童労働や人身取引からの子どもの保護と貧困家庭への就学支援、学校環境や教育の質の改善や、カカオ農家の経済的自立支援等を行う。村の住民、学校、行政関係者等と連携した児童労働モニタリング是正体制も構築・運営する。
- **カカオ関連企業・業界との連携**  
企業のサプライチェーンにおける児童労働対策の強化支援や、本プラットフォーム「児童労働撤廃分科会」を通じた、業界全体での児童労働の予防・撤廃への取り組みを推進。
- **政府の取組強化支援や児童労働撤廃のための国際的なルールメイキング**  
ガーナ政府が進める「児童労働フリーゾーン」認定制度の構築・普及に向けた支援や、各種国際会議やNGO等のネットワークを通じた提言を行う。
- **消費者の啓発とメディアを通じた発信**  
学校、大学等における出前授業や講演、教材、映画、書籍、メディア等を通じた啓発。

Webサイト	<a href="#">ACE「しあわせへのチョコレート」プロジェクト</a>
--------	---

## 人権デューデリジェンス支援・サステナビリティ戦略立案支援や省庁連携、講演、レポート発行を通して、企業の取組みを促進

### ■企業の人権デューデリジェンス支援・サステナビリティ戦略立案支援

人権デューデリジェンスやサステナビリティ戦略立案の支援を行い、大手企業中心に幅広い企業（カカオ含む）の取組み加速を推進。

### ■経済産業省・農林水産省等による人権対応のガイド／手引きへの資料提供

経済産業省「責任あるサプライチェーン等における人権尊重のための実務参照資料」や農林水産省「食品企業向け人権尊重の取組のための手引き」の発行に際し、各省庁への資料提供等を実施。（手引き等の資料内部に提供資料掲載）

### ■人権・サステナビリティ対応に関する講演多数

多数の政府関係機関・業界団体・企業による人権・サステナビリティ対応に関するセミナーに登壇。（経済産業省「ビジネスと人権」セミナーなど）

### ■「児童労働白書」の発行、書籍「ビジネスと人権入門」発刊

児童労働問題の実態や企業側のリスクおよび対応事例、政府機関・NGO等の取組みをまとめた文書を発行。書籍「すべての企業人のためのビジネスと人権入門」（日経BP）にて児童労働含めた課題と取組みを紹介。

Webサイト [Owls Consulting Group ホームページ](#)

## 公益財団法人国際緑化推進センター (JIFPRO)



## 森林伐採を伴わないカカオ豆のトレースシステム開発・シェードツリー植樹・収入向上の活動を実証、グッド・プラクティスの情報発信等

### ■ガーナ国にて森林伐採抑制・生計向上に貢献するカカオの実証プロジェクト

立花商店による「カカオ生産地のマッピングとQRタグを活用したトレーサビリティシステム」（JIFPROが林野庁補助事業「途上国森林ナレッジ活用促進事業」にて実施）

- ・マッピングによる、中南部の対象産地群が森林保護区外であることの確認
- ・その豆のトレースを可能にする、日本発祥のQRコードを使う仕組みの開発
- ・住民への裨益（シェードツリーの配布とプレミアム金払い等）の仕組みづくり



### ■現地国と国連の森林主管・森林専門家との連携

ガーナ国Forestry Commission、FAOアフリカ地域事務所、IGES専門家との情報交換、プロジェクトとの関係構築

### ■3/12 Zoomセミナーにて公開情報発信、2/7阪急うめだ催事でチラシ広報等

案件成果、サステナブルカカオ、EUDR等。視聴のべ178名（含む海外9国）

Webサイト <https://jifpro.or.jp/infomation/21713/> <https://jifpro.or.jp/infomation/21621/>  
[https://www.instagram.com/chiepro\\_forest/](https://www.instagram.com/chiepro_forest/) <https://jifpro.or.jp/chiepro/>



## Tony's premium

国分グループ本社株式会社では2020年度よりオランダの「Tony's Chocolonely」の輸入を始めています。Tony's Chocolonely社は2005年にカカオ業界での違法な児童労働や強制労働を終わらせる為に設立したチョコレート会社です。『カカオ』『砂糖』が**フェアトレード認証原料**になっています。また国際フェアトレード基準の1つに『**フェアトレード・プレミアム**』というものがあります。通常の品代に加えて、+αの資金を支払うというもので、生産地域の社会発展の為に使われます。（※カカオ1トン当たり240ドルの支払い）

その資金に加えてTony's Chocolonely社は『**Tony's premium**』というものを、独自に農家へ支払いをしております。この背景には、一般的なカカオの買取価格では、農家の人々が貧困の罠から抜け出せないという実情があり、トニーズは彼ら全員が一般的な生活水準に達せられるよう、この支払いを行っています。+αの資金（プレミアム）は協同組合に支払われ、協同組合から各農家に分担されます。使用用途は自由であり、生産者の暮らしを支えています。



Webサイト [Tony's Chocolonely ホームページ](#)

## 株式会社コータロー（ママノチョコレート）



### エクアドルアマゾンのチャクラ農法カカオを広めるチャクラ認証機関の倫理委員会のメンバー及び日本における認証機関代理としての普及活動を実施

#### ■ 背景

FAO(国連食糧農業機関)が2023年にエクアドルアマゾンの伝統的なアグロフォレストリー農法である『チャクラ』システムを世界農業遺産に認定。アマゾン地域に住むキチュア族のカカオ組合が中心となり農家による農家のための認証機関チャクラコーポレーションが設立。FAO、WWF、ナポ県など多様な主体が協力して設立された。

#### ■ 当社活動

チャクラコーポレーションの倫理委員会の国際企業代表として選定され、制度設計や認証制度の設計に携わっている。また、チャクラコーポレーションの日本におけるチャクラ認証プロセスを請け負っている。チャクラ農法のアリバカカオをはじめとしたこの地域の産物を使用してくださる企業にチャクラ認証の使用広報普及に努めている。

Webサイト <https://mamano-chocolate.com/>

## 【世界中の美味しいをつなぐプロフェッショナルとして製菓業界の未来に貢献】を会社理念に世界各地の原料を輸入する専門商社

- World Cocoa Foundation(WCF)やJICAプロジェクト等を通じて、カカオ豆のサプライチェーンのサステナビリティ向上に取り組んでいます。特にカカオ農家の収入増加を通じて、児童労働の撲滅と森林伐採などによる環境破壊の防止に注力しています。
- 各ココア加工業者のサステナブルプログラム（ココアホライズン等）を推奨し、弊社お取引様への啓蒙活動に努めています。
- レインフォレストアライアンスやRSPOなどの認証を取得し、サステナブルに関する情報収集に努めています。

Webサイト [confitera](https://www.confitera.com)（株式会社コンフィテラ）

## 一般社団法人 持続可能なサプライチェーン研究所



### 農産物のサプライチェーンに関する啓発活動

- 途上国の小規模農家の暮らしや生計について発信し、日本の企業・消費者の理解を促し、サプライチェーンの変革に向けた取り組みを後押しします。
- ソリダリダード・ジャパンやJSCI\*と協働してセミナー開催します。  
【2023年度のテーマ】
  - リジェネラティブ農業
  - 土壌の健全性と持続可能なパーム油生産
  - パーム油の認証制度や小規模生産者の実態
  - サステナブル・コットン：繊維産業と水リスク
- 「パーム油バロメーター2022」の和訳



ソリダリダード・マレーシアが実施したアブラヤシ小規模生産者向け研修の様子（セミナーで紹介）

\*Japan Sustainable Cotton Initiative

Webサイト [持続可能なサプライチェーン研究所（ジゾ研） https://www.jizoken.org/](https://www.jizoken.org/)  
「パーム油・バロメーター2022」和訳

国際協力事業を通じて、さまざまなパートナーと連携・共創し、持続可能なカカオ産業の実現に取り組んでいます。

## ● 二国間の国際協力事業を通じた、開発途上国政府によるカカオ産業の持続可能性実現に向けた取組の支援

ー ガーナ政府が推進する「児童労働フリーゾーン」の制度構築、普及の支援

## ● 海外投融資を通じた、開発途上国のカカオ産業の課題解決につながる民間活動支援

ー ガーナカカオ公社が実施する生産性向上プログラムへの融資

ー インドネシアにおける小規模なカカオ農家向け貸付支援に関する融資

## ● 民間連携事業を通じた、開発途上国のカカオ産業の課題解決に貢献するビジネス展開を目指す日本企業の支援

ー ギニア、マダガスカル、エクアドル等において、アグロフォレストリによるカカオ栽培、発酵処理技術の指導によるカカオの品質向上、トレーサビリティ・システムの構築等に関する民間企業の取組の支援

## ● 開発教育支援事業を通じた、カカオ産業の課題や課題解決に向けた行動に関する市民の理解促進

ー 市民向けイベント、学校向けの講義・出前講座の実施

## ● 開発途上国における持続可能なカカオ・プラットフォームの運営を通じた、多様なカカオ産業関係者による共創・協働の促進

Webサイト [開発途上国における持続可能なカカオ・プラットフォーム | 事業について - JICA](#)  
[JICA - 国際協力機構](#)

## 株式会社シンメイ



「エクアドル国カカオ高付加価値化のためのトレーサビリティプリンティングシステム普及・実証・ビジネス化事業」として JICA「中小企業・SDGs 普及・実証・ビジネス化事業」「ミエル・カカオ」の取り組み

これまで2020年度中小企業・SDGsビジネス支援事業～案件化調査（中小企業支援型）に採択され案件化調査を実施してまいりましたが、次のステップとして2024年から普及・実証・ビジネス化事業を進めることとなりました。本事業は、カカオのフードバリューチェーンのみえる化の基盤「ミエル・カカオ」を構築し、カカオベルトに普及可能なグローバルモデルの実証を推進しています。これは、エクアドルはカカオの原産国であり、世界有数の生産国です。カカオはエクアドルにとってバナナ、花に次ぐ第三位の輸出農産品目で、特にプレミアムカカオと呼ばれる高級カカオはエクアドル産が世界のトップシェアを誇ります。カカオの生産現場、中間・輸出業者から日本をはじめとする海外のチョコレートメーカーまでのサプライチェーンに独自のアプリケーションや印刷技術を導入して品質や原産地等のデータを見える化させる「MIERU-CACAO」（ミエル・カカオ）のシステムによって、エクアドル産の高品質カカオに新しい付加価値を加えて、世界のエクアドルカカオファンに新たな満足をお届けしながら、エクアドルカカオ産業の一層の発展に繋げていくこととなります。また、

課題①カカオの持続可能性確保

課題②カカオの品質の安定化・保証

課題③残留農薬・化学物質等の発生源特定

等の課題、社会的（人権的）、環境的、経済的、安全性の側面、また、カカオの持続可能性、国際市場における競争力向上、トレーサビリティの保証に寄与するものとして取り組んでいます。

Webサイト [JICA「中小企業・SDGs 普及・実証・ビジネス化事業」に採択 | 産業用プリンターのシンメイ](#)  
[co-shinmei.com](http://co-shinmei.com)

トレーサビリティ確保の取り組み強化と持続可能なチョコレート商品の拡大を進めています。

- 国際フェアトレード認証商品の取り扱い  
セブンプレミアムでは、国際フェアトレード認証のチョコレート商品を販売しています。
- ココアホライズン認証カカオを支援する商品の取り扱い  
セブンプレミアムでは、カカオ生産者様の生活向上を目指すココアホライズン財団の持続可能な取り組みを支援するチョコレート商品を販売しています。
- カカオ生産者様への支援実施  
産地国を支援する団体様と協力し、商品を通じてカカオ生産者様の支援を実施予定です。  
例) 特定のセブンプレミアム チョコレート商品の売上の一部をご協力団体様へ寄付

Webサイト [株式会社セブン&アイ・ホールディングス | 持続可能な調達](#)

## 一般社団法人ソリダリダード・ジャパン

## Solidaridad

小規模農家への支援活動を中心に、持続可能な農産品サプライチェーンの構築を推進

**団体概要** 40か国以上で活動展開するソリダリダード・ネットワークの一員として、サプライチェーン全体へのアプローチを通じて、農家や労働者の生計向上および自然とのバランスが保てる農業・生産の普及に取り組み、サステナビリティと社会変革を推進

**取組概要** カカオのサプライチェーンを4層に分類し、それぞれの層に対してアプローチ

- 生産活動の支援：カカオ農家に対して適切な農法の指導および農園管理の研修を行い、持続可能な生産への移行を支援
- 市場参入の支援：生産者を取り巻くビジネス環境の向上・ビジネス機会の創造を行い、生産者の生計向上を支援
- 政策環境へのアドボカシー：企業や金融機関の方針、政府機関の政策・基準などへの働きかけにより、サステナビリティへの取り組みを推進
- 持続可能な消費の喚起：持続可能な調達、持続可能な方法で生産された製品の購入を促進

カカオ生産地（主にラテンアメリカとアフリカ）で農村サービスセンターを設立し、農法指導、情報提供、コミュニティ計画、就職支援、マーケティングなど総合的なプログラムを実施

Webサイト [Solidaridad Network](#)  
[ソリダリダード・ジャパン](#)

## ソーシャルトレーディング・カンパニーとして、生産者目線の必要な支援の提供と、サステナビリティに配慮したカカオ豆の調達を实践

### ■世界25カ国以上の国からサステナブルなカカオ豆の調達

認証豆やトレーサブル豆を多く取り扱うことで、サステナブルなカカオ豆の調達を实践。年間20,000トン以上のカカオ豆を取り扱い、世界各国の産地の情報や動向にも精通。

### ■アニダソチョコレートの生産支援により児童労働問題にも貢献

認定NPO法人ACEとグループ会社のクラウン製菓と共に、アニダソチョコレートの生産に協力し、ACEの児童労働撲滅に向けた活動を支援。カカオ産業の川上から川下まで対応。

### ■お客様のCSR活動をカカオ生産地にてフルサポート

インフラ整備(井戸・橋の建設)、生産性向上(農薬散布機・剪定器具の配布及びトレーニングの実施)、所得向上、子ども達への学用品の提供などを実施。独自のプログラムや予算に応じた活動にも対応。

### ■環境に配慮した独自の活動を推進

カカオ畑のマッピングや苗木の配布など森林保全に配慮した活動や、バイオ炭による炭素隔離と土壌改善の活動など、独自の活動をガーナ現地で実践。

Webサイト	<a href="#">①株式会社立花商店</a>	<a href="#">②アニダソチョコレート</a>	<a href="#">③TEAM CACAO</a>
	<a href="#">④Forest Friendly Cacao</a>		

# チョコレートデザイン株式会社

## 横浜発のチョコレートブランド「VANILLABEANS」の運営を基軸にチョコレートに関わるすべての人が幸せでいられる仕組み作りを目指しています

企業概要	「チョコレートで世界の幸せをデザインする」を理念に掲げ、自社工場でカカオ豆からチョコレートの製造、プロダクトの開発、販売を一貫して行っています。 国際フェアトレード認証取得事業者
------	--

取組概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 販売製品にフェアトレード認証チョコレート30t 630kgを使用 (2023年1月~12月)</li> <li>・メインプロダクト「ショーコラ」を中心にサステナブル製品の推進</li> <li>※年間使用量91t 674kgのうち約31tはフェアトレード認証チョコレート、約61tは自社製造チョコレート使用</li> <li>■ 中高学生に向けたサステナブルチョコレートについての公演実施</li> <li>・2021~2023年神奈川県立瀬谷西高校SDGsプロジェクトの総合学習への参画</li> <li>・2023年10月24日神奈川県立城郷高等学校にてフェアトレードに関する講演会を実施</li> <li>■ 国際FAO世界農業遺産認定農法であるエクアドルの「チャクラ農法」によって栽培されたカカオ豆の導入、自然や文化の保護に寄与する「チャクラ認証」を自社商品2品に登録し販売</li> </ul>
------	---

Webサイト	<a href="#">チョコレートデザイン株式会社コーポレートサイト</a> <a href="#">VANILLABEANSブランドサイト</a>
--------	--

## カカオ産業のサステナビリティ活動推進に向けた企業へのコンサルティングと、本プラットフォームの運営を通じてコレクティブインパクトを推進

### ■企業へのコンサルティングを通じたサステナビリティ推進

人権デューデリジェンス、サプライチェーン・トレーサビリティシステムの構築等、環境・社会課題解決のためのコンサルティングを実施

### ■児童労働撤廃に向けたコレクティブ・インパクトの取り組み

サステナブル・カカオ・プラットフォームの運営事務局を担い、活動全体を推進しつつ、児童労働分科会の事務局として「児童労働撤廃に向けたセクター別アクション」作成を支援

### ■ガーナ「児童労働フリーゾーン構築のためのガイドライン」策定・拡大支援

ガーナ政府と連携し、認定NPO法人ACEが推進する「児童労働フリーゾーン」設立に向けたガイドライン策定を支援し、拡大に向けた活動を推進

### ■児童労働の現状と企業に求められる対応をまとめた「児童労働白書」発行

児童労働問題の実態や企業側のリスクおよび対応事例、政府・国際機関・NGO等の取り組みをまとめた文書を発行

Webサイト

[児童労働撤廃に向けたデロイト トーマツの取り組み](#)  
[デロイト トーマツ グループ Impact Report 2023](#)

## 日本大学 国際関係学部 鈴木ゼミナール



日本大学国際関係学部鈴木ゼミナールは2022年9月に開講し、国際協力、フェアトレード、貧困削減、環境教育等の理論と実践を学んでいます。

企業概要

より広く多角的な視点から、地域・国・世界、そこに生きる人々を捉えることのできる、旺盛な探究心と創造的な思考力を備えた知的人材の育成を目指す

取組概要

- 現代社会の環境・資源・教育・食糧等の諸問題の基礎知識習得（座学形式）
- 開発途上国での事業視察、日本国内での地方創生の取り組み視察等（現場視察・体験）
- 学生主体の事業形成の試行（産官学連携、NGO/NPO連携・フェアトレード等）

## 日本チョコレート・ココア協会は日本のチョコレート・ココアの製造者の団体です

団体概要	1952年1月、国内唯一の団体として設立 以後、【我が国のチョコレート・ココア産業の健全な発展を図ること】を目的に活動
取組概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>チョコレート・ココアの普及・消費促進のための広報活動</b> ※チョコレート・ココア国際栄養シンポジウムの開催 ※展示講演会の開催・協力 ※マスコミ等への情報提供・取材協力</li> <li>■ <b>チョコレート・ココアの原材料に関する取組み</b></li> <li>■ <b>チョコレート・ココアに関する情報収集・調査および提供</b> ※「カカオ統計」の発刊 ※公共機関等への資料・情報提供</li> <li>■ <b>チョコレート・ココアに関する技術問題への取組み</b></li> <li>■ <b>関係機関・団体との連携および協調</b> ※一般財団法人食品産業センター 全日本菓子協会他</li> <li>■ <b>国際機関・団体との連携および協調</b> ※ICA（国際菓子団体） CAOBISCO（欧州製菓協会）他</li> <li>■ <b>チョコレート・ココアに関する国際問題への取組み</b></li> <li>■ <b>正会員・賛助会員相互の連携および協調</b></li> </ul>
Webサイト	<a href="http://www.chocolate-cocoa.com/">http://www.chocolate-cocoa.com/</a>

# バリーカレボー・ジャパン株式会社



「第7回フォーエバーチョコレート 進捗レポート(2022/23年度)」は、昨年度の成果をハイライトし、さらに進化  
する戦略について掘り下げています。

\*「フォーエバーチョコレート」は、サステナブルなカカオとチョコレートのサプライチェーンを構築することを掲げた、  
私たちの長年のコミットメントです。



**フォーエバーチョコレート** - 私たちはサステナビリティ・プログラムに新たに約12万人のカカオ生産者を加え、活  
動範囲を35%拡大しました。

**生産者の繁栄** - ファームサービス事業では、引き続き約17万人の生産者を支援し、特に有給労働チームに  
よるカカオ生産者支援プログラムの規模を2倍以上に拡大し、約2万ヘクタールに達しました。

**人権** - コミュニティ・システムの強化と児童労働の監視・是正システムの強化に重点的に取り組み、直接  
的サプライチェーンの生産者グループの80%近くをカバーしています。

**自然を豊かに** - 生態系サービスへの支払いを含む強化型アグロフォレストリー・アプローチを拡大し、新たに  
18,000ヘクタール以上を導入しました。

**サステナブルな原材料** - 販売された製品の半数以上が、100%サステナブルなカカオやチョコレートを使用し  
ています。

Webサイト [フォーエバーチョコレート進捗レポート2022/23 \(英語\)](#)



エクアドルにてレイズトレードを推進し、アーストゥーバーチョコレートの製造を行う日本人。

企業概要	エクアドルの希少種アリバ種の保存と、カカオ農家の貧困問題を解決し、承継者を育てるためレイズトレードを推進し、アーストゥーバーの製造販売を行う。
取組概要	<p>◆レイズトレードの取り組み エクアドルの農家さんに土を元気にするところから発酵までの技術指導を伴走者として実施。収穫された状態の良いカカオ豆はフェアトレード以上の金額で買い取っている。</p> <p>◆アーストゥーバーの製造、輸出 美味しいチョコレート作りは、土を元気にするところから始まり、チョコレートにするまでの工程を緻密に行うこと。カカオ豆の輸出よりも最終商品であるチョコレートにすることが、経済を生み出すので、エクアドル国内でのチョコレートの製造を行い、日本へ輸出を行った。</p> <p>◆バレンタイン催事での販売やセミナーの実施 サロン・デュ・ショコラTOKYO、阪急うめだ本店、銀座松屋、富山大和、広島そごうにおいて販売、セミナーを開催し、レイズトレード、アーストゥーバーの取り組みを日本の消費者に認知してもらう機会を作った。</p>
Webサイト	<a href="#">【ノエルベルデのバレンタイン2024】業界初？3年間の熟成豆から生まれたカカオマジックをお届けします   株式会社パートナーズ・ジャパンYAMATEのプレスリリース (prtimes.jp) Noel Verde</a>

## 特定非営利活動法人フェアトレード・ラベル・ジャパン FAIRTRADE JAPAN

国際フェアトレード認証制度の運営や、国内啓発キャンペーン、ダイアログ、カカオ生産現場での支援プロジェクトを通して、課題解決を推進

### ■国際フェアトレード認証制度の運営



児童労働の禁止や森林保護、農家の生計向上など、カカオセクターによる幅広い課題解決に繋がる国際フェアトレード認証の制度を運営。日本における唯一の認証機関として企業と連携

### ■全国啓発キャンペーンとして5月フェアトレード月間に「ミリオンアクションキャンペーン」開催

全国で170以上の企業・NPO・飲食店等が参加して一斉に店舗やイベント等でフェアトレードの啓発活動を行うキャンペーンを開催（後援：農林水産省、JICA）。カカオ含む産品の背景にある社会課題や、日常生活を通じた貢献方法等について著名人アンバサダー等とともに告知したイベント等多数実施

### ■人権・サステナビリティ対応に関する講演やダイアログ実施多数

多数の業界団体・企業による人権・サステナビリティ対応に関するセミナーやダイアログにて登壇・連携

### ■カカオ生産現場での支援プロジェクトの実施

フェアトレード・インターナショナルとして、カカオ生産国における児童労働や森林破壊、ジェンダー等の様々なテーマで支援プロジェクトを推進

Webサイト	<a href="#">認定NPO法人フェアトレード・ラベル・ジャパン ホームページ</a> <a href="#">5月フェアトレード月間「ミリオンアクションキャンペーン」公式ホームページ</a>
--------	--





不二製油グループは主要原料の一つであるカカオ豆の調達方針を定め、持続可能な方法で生産されたカカオ豆調達を目指すことを約束しています。

2018年に「責任あるカカオ豆調達方針」を定め、3つのコミットメントの実現に向けて計画策定・進捗状況をモニタリング、推進しています。

### 農家の生活環境改善

- ・農業指導や単収の向上、インフラ整備など農家コミュニティへの還元
- ・女性のエンパワーメント：女性向け識字教育コース提供やVSLA（貯蓄貸付組合）の設立

### サプライチェーン上の児童労働の撲滅

- ・児童労働監視・是正システム（CLMRS）を構築：西アフリカの直接調達農家100%に導入
- ・児童学習・教育施設（CLEF）と早期学習・栄養施設（ELAN）の業界イニシアチブに参加

### 森林破壊の防止と森林保全

- ・衛星画像の活用による森林モニタリングを実施。森林破壊リスクの評価の取り組み
- ・パートナーとの植樹の実施：2030年に100万本の植樹を目標

Webサイト

[カカオのサステナブル調達 | 社会 | サステナビリティ | 不二製油グループ本社株式会社 \(fujioilholdings.com\)](https://fujioilholdings.com)



2006年より独自のカカオ農家支援活動「メイジ・カカオ・サポート」によるカカオ産地の社会課題解決に取り組んでいます。

## 《メイジ・カカオ・サポート》

メイジ・カカオ・サポートは、以下9か国で展開しており、カカオ豆の発酵法などの技術支援や、井戸の寄贈などの生活支援、地域の環境保全・回復活動など、産地が必要とする最適な支援を行っています。

アフリカ	中南米	アジア
ガーナ、マダガスカル	ブラジル、ドミニカ共和国、エクアドル メキシコ、ペルー、ベネズエラ	ベトナム

また、各種目標を掲げ、この活動をより具体的に推進することで、持続可能なカカオ豆の生産を目指しています。

2026年度までに「明治サステナブルカカオ豆の調達比率100%」

農園までのトレーサビリティの確立

児童労働ゼロ

森林減少ゼロ



Webサイト

[メイジ・カカオ・サポート](#)  
[メイジ・カカオ・サポート2023年度活動実績](#)

## 2030年にカカオ豆の持続可能な調達100%を目指し取り組みを推進

### ■2030年目標：カカオ豆の持続可能な調達100%

1918年に日本で初めてカカオ豆からチョコレートを一貫製造した企業として、持続可能なカカオ豆調達に向け、当社ガイドラインに基づくサステナブル調達を推進。一例として、社会課題の解決を目指し、持続可能な調達に貢献する「ココアホライズン」プログラムに賛同し「ココアホライズン認証カカオ」などを採用。

### ■サステナブル・カカオ・プラットフォームおよび World Cocoa Foundationに賛同し参画・支持

カカオ産業のサステナブルな未来を目指す両者の理念と取り組みに賛同し、活動に参画・支持

### ■1チョコ for 1スマイル

カカオ原料調達の安定化と、チョコレートビジネスの持続可能性向上を目指し、カカオ生産国の未来を担う子どもの教育環境改善や児童労働問題への取り組みを、商品の売上の一部を使って支援。支援活動のパートナーとして、国際NGOプラン・インターナショナルと日本生まれのNGO ACEと連携。2008年開始時からの支援累計額は2.9億円。2023年は社員がガーナの対象地域を訪問し子どもたちと直接交流を実施



Webサイト [持続可能な原材料調達の推進](#) [カカオ調達ガイドライン](#) [1チョコ for 1スマイル](#)

# 有楽製菓株式会社



## 主力商品を中心に自社で使用するカカオ原料を児童労働に配慮した原料へ切替を推進

企業概要	夢のある安くておいしいお菓子を創造する企業を目指し、チョコレート菓子「ブラックサンダー」をはじめとする菓子を製造・販売しています。2022年9月より「ブラックサンダー」に使用するカカオ原料が100%児童労働に配慮された原料に切り替わりました。
------	---

取組概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 当社で使用するカカオ原料の切替を推進</li> <li>■ 当社の活動内容(スマイルカカオプロジェクト)をHPへ掲載</li> <li>■ NPO法人と連携した広報活動を実施</li> </ul>
------	---

Webサイト	<a href="#">有楽製菓の児童労働問題に対する取り組み</a>
--------	-------------------------------------

## 「カカオ2050年問題」解決に向けた“SAVE the CHOCOLATE.org”をスタート

### ■ 社内勉強会の発足

社内メンバーが「カカオ2050年問題」についての見識を深めるための勉強会を発足。ガーナやコートジボワール等のカカオ農家を取り巻く現状や、児童労働・森林破壊についての調査研究を開始した。

### ■ 実践活動の開始（準備会の設立）

「SAVE the CHOCOLATE.org [セーブ・ザ・チョコレート・ドット・オーグ]」の準備会を設立。カカオ農家の課題解決や、情報発信を目的とするプロジェクトを開始した。NGOへの寄付（単発・継続）や、寄付付き商品の購入促進、啓発広報の出稿等に取り組んだ。

### ■ 産学民連携による計画策定

域内の大学やNPO法人に文化・芸術・芸能分野での協働を呼びかけ、イベント開催やプロモーション展開について協議し、計画を策定した。

Webサイト [株式会社ラーベン・アンド・ニールセン 公式サイト](#)

## レインフォレスト・アライアンス



認証プログラム（認証基準、実地審査）、現地コミュニティとの活動などを通して、下記の問題に取り組んでいます。

- ❖ **森林破壊** 認証農場のGPS位置情報をもとにリスク評価を行い、カスタマイズした森林ベースラインマップに基づいて森林転換の証拠がないかどうかを確認し、農家が森林減少リスクに適切に対処できるよう支援する。また、他の基準設定組織と共に、零細農家の懸念を考慮した森林破壊に関する野心的な規制を提唱する。
- ❖ **児童労働** 認証プログラムにおいて、児童労働を防止、監視、対応するための効果的な評価・対応デュー・デリジェンス・システムを確立する。また、ウガンダ、コートジボワール、ガーナにおいて、企業、農家、市民社会組織と共に、教育、青少年を対象とした職業・技術訓練、収入創出活動、ジェンダーのエンパワーメント、意識向上、国・地方当局への働きかけを通じて児童労働の根本原因に取り組むコミュニティ・プログラムおよび景観プログラムを最大100コミュニティまで支援する。
- ❖ **生活収入** 認証プログラムにおいて、サステナビリティ差額（サプライチェーン企業から認証生産者への1トンあたり最低70米ドルの金銭的支払い）を実施している。
- ❖ **トレーサビリティ** 認証されたカカオ豆の100%が、農場から最初の購入地点まで追跡可能である。
- ❖ **認証され、独自に検証されたカカオ** 認証関連データの公開報告を通じて透明性を高める。認証がデュー・デリジェンスや森林破壊法に関する法的義務において、企業をどのように支援できるかについての知識と認識を高める。

Webサイト [日本語ウェブサイト](#)（これらのページ以外にもカカオ関連の記事があります）  
[英語ウェブサイト](#)（これらのページ以外にもカカオ関連の記事があります）

薬剤師が作る健康向上と生活習慣病予防のためのチョコレート作り。フェアトレードを通じてオーガニックカカオ豆の栽培を促進し、生産者の健康被害を抑制。東日本大震災で被災した岩手県陸前高田で障がい者雇用をチョコレート作りにも参画してもらう事で促進。

- オーガニックカカオを使用し、薬剤師がカカオバターや乳化剤なども含めた添加物を一切使用せず、カカオ豆と黒糖だけで作るチョコレート製造事業。
- カカオ豆はすべてフェアトレードを通じて購入。 児童労働や農薬を使用する健康被害を防ぐためにオーガニックカカオの栽培を推進。
- チョコレートを作る工程で、カカオ豆の選別、カカオ豆のニブチェック、そしてカカオを使った焼き菓子やチョコレート作りにも障がい者の方々のお力をお借りして生産活動。 オーガニックであるがゆえに、虫や不純物の確認に時間と労力を要するが、障害をお持ちの方々の集中力などを活用し、初めて出来上がるチョコレートになっています。

Webサイト <https://lots.co.jp/> （ロッツ(株)） <https://cacaobroma.shop/> （カカオブローマ）

## 株式会社ロッテ



### カカオ豆の持続可能なサプライチェーンに実現に向けた調達活動を推進中

#### ■トレーサビリティの推進

持続可能なサプライチェーンの実現にはトレーサビリティが最重要であると考え、調達するカカオ豆の農家の把握を進めています。また、農園のマッピングも進めており、カカオ農園の森林減少への関与についても確認を進めていきます。トレーサビリティ情報をブロックチェーンを用いて電子化する試みを実証実験中。

#### ■児童労働の撤廃に向けた支援

ガーナで社会課題となっている児童労働の撤廃に向け、調達地域のパートナーと協力して児童労働監視改善システム（CLMRS）による支援を行っています。子どもが学校に通うことの大切さや児童労働の定義などについての啓発からスタートし、児童労働を発見・是正することはもちろん、モニタリングによって地域ごとに異なる課題を明らかにし、フォローアップにより継続的な改善を支援しています。

#### ■農家に寄り添う支援

**農家コミュニティのエンパワーメント**  
農家コミュニティに対して、村内貯蓄貸付組合（VSLA）の立ち上げおよび運営をサポートしています。借りた資金を、農薬や肥料などの購入等に充てることができます。



#### 井戸の寄贈

生活に不可欠な、きれいな水を提供するため井戸の寄贈を行いました。水汲みを主に担う女性や子どもの労働を軽減させることにもつながっています。



Webサイト <https://www.lotte.co.jp/corporate/sustainability/procurement.html>  
<https://www.lotte.co.jp/products/brand/choco/ghana.html>

# 開発途上国における サステイナブル・カカオ・プラットフォーム 児童労働分科会に関するHP・問い合わせ先

ウェブサイト:

[https://www.jica.go.jp/activities/  
issues/governance/platform/index.html](https://www.jica.go.jp/activities/issues/governance/platform/index.html)



JICAガバナンス・平和構築部  
「開発途上国におけるサステイナブル・カカオ・プラットフォーム」事務局

[sustainable\\_cocoa@jica.go.jp](mailto:sustainable_cocoa@jica.go.jp)



開発途上国における  
サステイナブル・カカオ・  
プラットフォーム